

## 平成27年度第1回さぬき市行政改革推進委員会 会議要旨

日時	平成27年11月24日(火)午前10時～
場所	さぬき市役所4階 第2委員会室
出席者	<p>[委員] 計9名 奈良委員(会長)、頼富委員(副会長)、池上委員、木村委員、高嶋委員、中澤委員、西端委員、真鍋委員、山本委員</p> <p>[事務局] 計3名 大山市長 総務部政策課:白井課長、原田係長</p> <p>[傍聴者] 1名</p>
次第	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状の交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 委員及び事務局の紹介</p> <p>5 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)会長・副会長の選出について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)会議の進め方について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3)行政改革実施計画について</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉会</p>
配布資料	<p>・次第</p> <p>・行政改革推進委員会送付資料について</p> <p>・資料1 行政改革実施計画 ～取組項目及び効果額等抜粋～</p> <p>・資料2 行政改革実施計画取組項目進捗状況一覧</p> <p>・資料3 行政改革実施計画取組項目進捗状況一覧(効果額積算:項目区分Aのみ)</p>

### <内容>

#### ◆会議の進め方について

会議の目的及び本年度の開催予定回数(2回)、開催予定時期を説明。

#### ◆行政改革実施計画について

配布資料1、2、3の見方を説明し、行政改革実施計画の進捗状況を説明。

#### ◆質疑・応答及び意見交換(○:質問 ⇒:回答 ◎:意見・提案)

○配布資料には平成24年度から平成26年度の状況は記載されているが、今年度(平成27年度)の状況については、いつ記載されるのか。

⇒今年度(平成27年度)の状況については、今年度の実績に基づくことになるので、来年度(平成28年度)に記載されることになる。

○目標額は、その年度の反省を踏まえて次年度に見直していくべきものであり、3年間同じ目標になるのはおかしいように感じる。また、実現可能な目標を定めるようにしないと職員のモチベーション維持が難しいように感じる。

⇒年度ごとの見直しは、事務事業評価というところで行っており、また毎年決算見込みも立て、それに対する内部検討を行ったり、監査や議会からも指摘を受けるようになっていっているので、そういった点も含めてご意見をいただきたい。

◎実施内容がいくつかあったとしても、年度ごとの重点項目をその中から決めて取り組んでいくようにすれば、職員の達成感もでてきてよいと思う。

○新規の事業に関する取組が見当たらない。市の活性化及び地方創生の観点からすると、観光客の増加、定住人口の増加に対する取組が必要なのではないかと感じる。また、前半期の実績に基づく中間評価をしなければならないと思う。

⇒平成27年度からの計画の中に観光収入の確保に対する取組等があるので、決算を踏まえたうえで平成28年度に実績を報告できると思うが、観光客の増加、定住人口の増加については、もっと大きな取組になるので、この行政改革実施計画における取組として扱うのは難しいように感じる。

◎目標の立て方については、計画期間が4年間ということで先が見えないため、例えば、究極の目標と当面の目標というように分けてもよいし、予算に補正予算があるように、目標にも修正目標というようなものがあったらよいのではないかと感じる。

○人口増加に対する取組として、さぬき市以外の地域と交流して、その地域の人を受け入れることができれば、交流人口を増やすことができるのではないかと感じる。

⇒今後、高速道路が4車線化されることもあり、サービスエリアや高速バスストップ周辺の充実に向けた取り組みを行っていく予定である。交流人口を増やしていくことは重要な課題である。

◎会議内容が難しいので、理解しやすいように努めていただきたい。また、この行政改革の中で行政の節約に努めていくことは大切だと思うが、税収を増やす方法についても行政改革の中で考えるようにしないと、今後、人口や地方交付税が減少する中で大変になってくると思う。

◎企業誘致をする際には、誘致することによって交通環境が悪化したり、誘致した周辺の人たちの雇用に結びついていかないこともあるので、その点も考慮して企業誘致を行っていただきたい。また、別の問題になるかもしれないが、年間を通じて観光客を誘致することも考えていただきたい。

○人件費の削減については、削減額から職員が努力していることが読み取れる。一方、広告料収入及びCATVスポンサー料は目標額と反比例して毎年減っているがどういった理由があるのか。

⇒CATVスポンサー料については、昨今の経済情勢により企業側の業績が伸び悩んでいることが要因としては考えられる。

○土地売却収入について、市所有の山がたくさんあると思うが、管理はしているのか。

⇒計画的に管理を行っている。また、企業誘致については、最近は土地を購入するのではなくて貸してほしいという企業が多く、低廉な価格ではあるが、貸し出すようにしている。

◎資料1の3ページ「広告媒体の活用による財源確保」について、「周知を強化」とあるが、「周知方法を強化」してほしい。また、人件費の削減については、議員に関する人件費は削減しないのか。

○8ページの「事務事業外部評価制度の導入」については、行政評価委員会には外部の人も加わっているのか。

⇒事務事業外部評価については、委員は全員外部の人であり、議題とするテーマを絞り、それに対する担当課の回答に対して委員が意見を述べていく形式である。

◎資料1の16ページ「研修制度の充実」について、資料を見る限り、職務命令として研修に参加させるというニュアンスが強く表現されているが、職員から自主的に研修に参加したいといえる余地はあるのか。ないとしたら少しでも取り入れたらよいと思う。

◎資料1の17ページ「窓口取扱時間の拡大」について、週に1回でも2回でもいいので取扱時間を延ばすことを検討していただきたい。

◎さぬき市の知名度はまだ低いので、知名度が高まるように努めることが大切だと思う。